

## PRESS RELEASE

### 機械学習の専門家 東京大学の佐藤 一誠氏が Classi のアドバイザーに就任

教育プラットフォームの開発・運営をおこなう Classi 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山崎 昌樹、以下 Classi）は、機械学習の専門家である東京大学講師の佐藤 一誠（さとう いっせい）氏をアドバイザーとして招聘したことをお知らせします。

佐藤氏は、東京大学大学院 情報理工学系研究科博士課程を修了後、現在は、東京大学大学院 新領域創成科学研究科 佐藤研究室を率えています。

機械学習、人工知能、データ解析などの難関国際会議（ICML、NeurIPS、KDD、AAAI、UAI、AISTATS など）で多数の論文を発表している研究者であり、幅広い業界での知見を有しています。

#### ■Classi のアドバイザーに就任した佐藤 一誠氏からのコメント

私の大学の研究室では、機械学習に関する基礎研究を行っています。また、私自身はこれまで複数の企業と共同研究を行い、様々な分野で機械学習技術の社会実装に関わってきました。

普段は大学という教育の場に身を置っていますが、初等教育の重要性も痛感しており、教員の業務の効率化や学習者の学びを支援する国内最大級の教育プラットフォームである「Classi」において、機械学習の有効活用を模索したいと考えています。

今後、次世代の中学生・高校生の周りには機械学習を用いたプロダクトがますます増え、人工知能に関するリテラシーの教育も重要になります。人工知能に関する正しい知識を身につけ、誤った情報に惑わされないための教養を身につける手助けもできればと思っています。

Classi では、蓄積された膨大な学習記録データを有益かつ実践的に活用し、生徒の効率的な学習と先生の効果的な学習指導に貢献できるよう、データサイエンティストが、日々さまざまな分析や実証をおこなっています。今後は、機械学習・統計的データ解析に関する研究を、理論と応用の両面からおこなっている佐藤氏の協力のもと、他業界の知見を取り入れた実証研究を積極的に進めてまいります。

これらの研究成果を「Classi」のサービスに応用することで、子どもたち一人ひとりが主体的に学ぶ意欲と学び続ける力を育むサービスを提供し、企業ビジョンである「新しい学びが広がる未来のプラットフォームを創る」を実現するべく、全国の学校教育を支援していきます。

## ■ご参考情報

### ▼佐藤 一誠氏 略歴

[https://www.k.u-tokyo.ac.jp/pros/person/issei\\_sato/issei\\_sato.htm](https://www.k.u-tokyo.ac.jp/pros/person/issei_sato/issei_sato.htm)

- ・学位：2011年 東京大学大学院 情報理工学系研究科博士課程修了 博士(情報理工学)
- ・現職：東京大学 大学院新領域創成科学研究科 複雑理工学専攻 講師  
人工知能学会 正会員
- ・研究分野：統計的機械学習、医用画像解析
- ・著書：『トピックモデルによる統計的潜在意味解析』（コロナ社）  
『ノンパラメトリックベイズ点過程と統計的機械学習の数理』（講談社）など

### ▼教育プラットフォーム「Classi（クラッシー）」について

「Classi」は、アダプティブラーニング、アクティブ・ラーニング、コミュニケーション、ポートフォリオの4つの視点で“新たな学び”を支援するクラウドサービスです。2019年5月現在、全国の高校の2校に1校の2,500校超、高校生の3人に1人に活用されています。PC、スマホ、タブレットといったデバイスを問わず利用でき、先生、生徒、保護者をつなぐサービスとして、学校教育のICT化を多角的に支援しております。

### ▼Classi(クラッシー)株式会社について <https://corp.classi.jp/>

所在地：東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 14 階

設立：2014年4月

代表者：代表取締役社長 山崎 昌樹

代表取締役副社長 加藤 理啓

株主：株式会社ベネッセホールディングス、ソフトバンク株式会社

事業内容：教育プラットフォームの開発・運営

以上